

## 万田31号の使用法（標準）

### 果菜類 < トマト、ミニトマト >

使用時期	使用濃度 (希釈倍率)	使用回数	使用方法	使用目的
播種後	10,000倍	1回	かん水	発芽促進
本葉が出てから	10,000倍	7~10日おき 1~2回	葉面散布	根張り促進、初期生育促進 環境ストレスの耐性向上
定植時	10,000倍	1回	かん水	活着促進
定植後 ~	10,000倍	7~10日おき 1~2回	葉面散布	生育促進 環境ストレスの耐性向上
収穫開始 ~	8,000倍	10~15日おき 定期使用	葉面散布 かん水	品質と収量の向上 環境ストレスの耐性向上

散布量は、10a当り150g(収穫期)を基準としています。

★本使用法は、環境条件によっては、多少の変更が必要となります。

★万田31号は、特殊肥料ですが、必要とする肥培管理などは十分に徹底して下さい。

★台風などで草勢が弱っている時には、5,000倍液を1~3日置きに2~3回連続散布する方法があります。